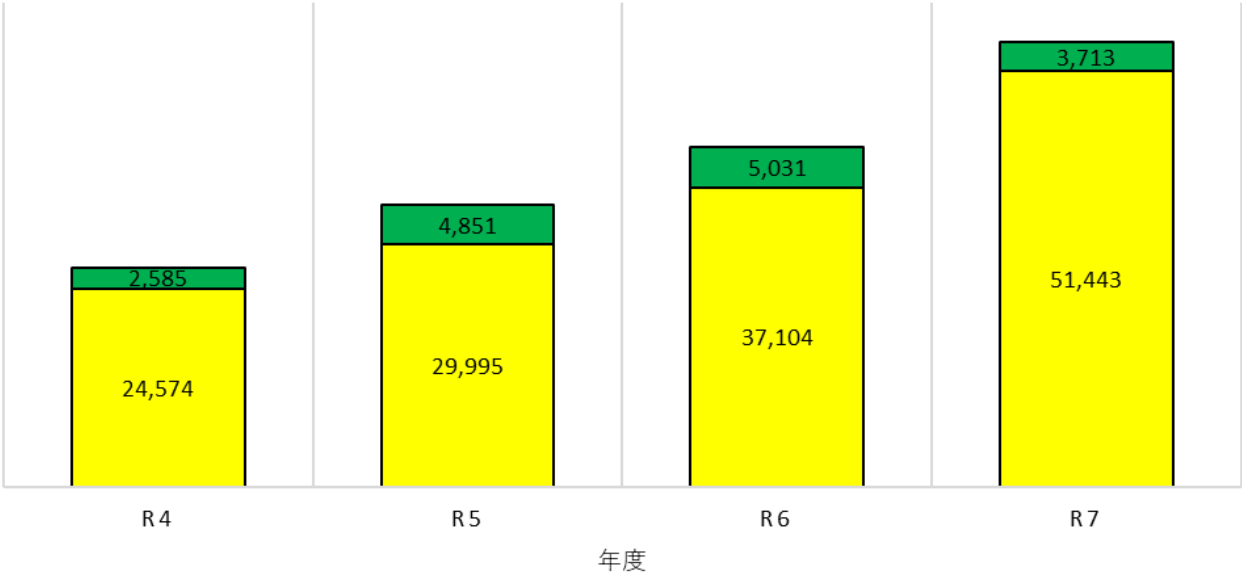


今後の区市町村支援の方向性について

都と区市町村への相談件数の推移

ひきこもり相談件数（都全体）

■ 区市町村合計 ■ サポートネット合計



	R4	R5	R6	R7
区市町村合計	24,574	29,995	37,104	51,443
サポートネット合計	2,585	4,851	5,031	3,713
東京都合計	27,159	34,846	42,135	55,156

※件数は、「電話相談」「メール相談」「SNS等」「来所相談」「来所相談」「訪問相談」の合計

- ・区市町村の相談件数は増加傾向にあり、特に和7年度は前年度に比べて大幅に件数が増加。
- ・一方、都のサポートネットへの相談件数は、これまで増加傾向にあったものの、令和7年度に減少へ転じた。
- 各区市町村の取り組みや相談窓口の充実により、相談先が都から身近な区市町村へ移り始めていると推察。

都における令和 8 年度の主な取り組み

○ 区市町村訪問支援事業の実施（令和8年度新規事業）

- これまで実施していた「巡回相談」及び「地域におけるネットワーク構築支援事業」を再編・拡充。
- 区市町村の後方支援を専門とする職員をサポートネットに配置し、当事者相談会・ケース検討会議・モニタリング・訪問同行支援などひきこもり支援の一連の流れに沿って定期的に区市町村をフォローアップ。
- 令和 8 年度は江戸川区、多摩市、東村山市、清瀬市の 4 自治体で実施。

令和 9 年度に向けた検討事項

ex. ピアサポーター養成について

 R9の取組の方向性や具体案についてご意見いただけますと幸いです。